



活動報告

沼田たか子の活動の一部をご紹介します

11.23 子ども・子育てフェスタかつしか2023

12.9 生活クラブまちづくりフェスタ
環境ジャーナリスト 高橋真樹さんによる断熱のお話と実験

12.16 ガザ映画鑑賞会



STOP! マイクロカプセル香害 署名提出

メーカーに対し“香りが長続きする製法”をやめることを求める署名を提出。香害は香りの強弱や好き嫌いの問題ではなく、柔軟剤などに含まれる化学物質による健康被害であり、症状の悪化により社会生活が営めなくなる人もいます。子どもやペットへの影響も深刻です。

1.22 「夢みる給食」初上映会

2.24 「都市農業」について市民の立場で考える勉強会
農業ジャーナリスト 榎田みどりさんのお話

3.20 まつしま病院 思春期相談窓口
「ユースウエルネス KuKuNa」内覧会

3.19 新宿中学校卒業式

3.24 さようなら原発全国集会2024

民主主義ユースフェスティバル2024



議会活動報告会と学習会「地域猫活動で“猫(ねこ)コミュニケーション”始めよう」を開催

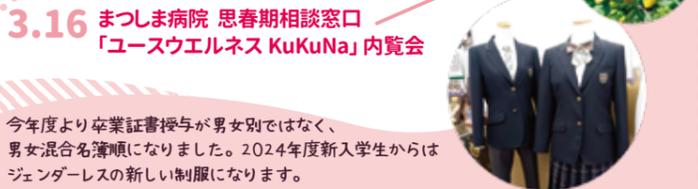
猫が好きなのも苦手なのも猫も住みやすい街にするための「地域猫活動」について、葛飾の猫相談所「カツネコ」の王白姫さん・新井由美子さんから学びました。

1.21 第4回定例会 報告会・学習会



「香害をなくす議員の会」の議員が全国から集まりました

子どもや若者が安心して性のこと、友人や家族関係の悩みなどを相談できる街の保健室が2024年4月江戸川区にオープンします。



お困りのこと、関心のある項目に○をつけてください。よろしければその内容や理由をあわせて教えてください。

- ❖ 医療・介護・福祉
内容：.....
- ❖ 子育て・教育
内容：.....
- ❖ 環境
内容：.....
- ❖ 人権・ジェンダー平等
内容：.....
- ❖ その他

ご意見、ご要望など自由にお書きください。

区政のことを聞きたい、
くらしの中の困りごとを相談したい、などなど
どなたでも気軽におこしください。

毎月10日は
なんでも相談会

時間 10:00~12:00
場所 葛飾・生活者ネットワーク事務所

令和6年 第2回葛飾区議会定例会 6.5(水) - 6.21(金) (予定)

葛飾・生活者ネットワーク

議員は市民の代理人。
生活者ネットワークは議員を代理人と呼び活動しています。

- 生活者ネットワーク 3つのルール**
- ❖ 議員は交代制、議員の特権化を防ぎます
 - ❖ 議員報酬は市民の政治活動資金に
 - ❖ 選挙はカンパとボランティアで

〒125-0054 葛飾区高砂 8-21-1
TEL: 03-5876-4757 FAX: 03-5876-4758
e-mail: katsushika@seikatsusha.net
https://numata.seikatsusha.me



ご協力ありがとうございました。

葛飾・生活者ネットワーク ぬまた
葛飾区議会議員 たか子
沼田たか子
だれもが安心して暮らせるかつしかに



あなたに知ってもらいたい

区議会レポート

2024.4.13 発行 Vol.10

葛飾区の2024年度予算をみてみよう

まちづくりは区民参加で

高砂のまちづくりでは、駅周辺の84haという広範囲をどのように生かし、より良いまちにしていくかという検討が行われています。2002年に高砂地区開発協議会が発足し、長く課題になっている高架化については、2022年に準備・計画を実施していく路線(新規着工準備箇所)として国から採択され進んでいます。地域では「相変わらず開かずの踏切でどうなっているのか」などの声が多く、経過が十分に伝わっていない状態です。事業経費4,429万5千円のうち約4,419万円がまちづくりを進めるための委託費であり、内容は事業具体化の検討や学習会等の支援、まちづくりの活動についての情報発信や高砂音楽祭でのPRなどです。情報発信も委託費に含まれていますが、まだ周知が不足しているため、もっと情報が地域住民に伝わり、理解につながる工夫が必要です。

工夫の一つとして、情報発信のパネル展示をこれまでのような公共施設だけでなく、駅の構内やショッピングセンターで行うなど、多くの人に見てもらえる方法の検討を求めました。また、「高砂地区まちづくり勉強会」や「駅周辺地区まちづくり検討会」をオープンなものにするため、誰でも傍聴可能にすることを提案しました。これらの提案に、直接区長から「パネル展示も傍聴などもいいと思うので進めていく」と前向きな回答が得られました。加えて、区民が区民参加で進んでいると実感できるまちづくりを求め、質問を終えました。傍聴の実現や区民に伝わる情報発信について注視していきます。



❖ 議会報告をしています ❖

議会後は駅前などでレポートの配布、議会の様子や沼田の活動を報告しています。区民の皆さんの意見を伺う大切な時間でもあります。気軽にお声がけください。



高砂駅周辺街づくり事業経費
4,429万 5,000円

高砂地区開発協議会による
高砂駅周辺まちづくりの経緯 / 葛飾区HPより

- 2002年 踏切解消の要望書を都知事に提出
- 2005年 鉄道立体化を見据え検討対象区域を高砂2~5丁目(約84ha)とする。京成本線立体化を促進する住民決起大会を開催
- 2006年 「鉄道立体化の早期実現に関する要望書」と約13万人の署名を国交省・東京都に提出
- 2008年 高砂2~5丁目全世帯を対象にまちづくりアンケート調査を実施。報告会を開催
- 2009年 「高砂駅周辺まちづくり基本構想」区へ提案
- 2011年 地区別勉強会を開始
「鉄道立体化の早期事業化を求める要望書」を京成電鉄(株)に提出
- 2021年 駅周辺地区まちづくり検討会(2018年発足)が『高砂駅前まちづくり構想』をまとめる。「鉄道立体化の早期実現に向けた要望書」を葛飾区と連名で東京都に提出
- 2022年 京成本線等(京成高砂駅~江戸川駅付近)連続立体交差事業において、国から新規着工準備箇所として採択を受ける
- 2023年 「高砂地区まちづくり勉強会」を発足

■ 委託費の推移 予算額の単位：万円

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
予算額	2,350	5,741	4,999	4,848	7,204	4,878

UD FONT 本文にユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。